



# PRESS RELEASE

平成 27 年 6 月 22 日 (月)

## 美術博物館の恐竜 3 体の愛称決定について



美術博物館の恐竜 3 体の募集をしたところ 722 通の応募がありました。愛称選考委員会(委員長：長谷川善和) で選考した結果、スピノン、グアンくん、ディーちゃんと決まりました。応募されたすべての方に感謝申し上げます。

### 【応募状況と結果】

- ・ 3 月 10 日～5 月 10 日にスピノサウルス・グアンロン・ディロンの愛称を募集したところ、722 通の応募（一般応募 186 通、学校応募 536 通）がありました。
  - ・ 応募は北海道から沖縄まで、幼児から 90 才の方までさまざまでした。平均年齢 22.7 歳
  - ・ 授業で取り組んで応募された中学校が 1 校、高校が 1 校ありました。
- スピノサウルス骨格と生体模型の愛称：スピノン  
○グアンロン生体模型の愛称：グアンくん  
○ディロン生体模型の愛称：ディーちゃん

### 【選定方法】

- ・ 5 人の愛称選考委員で一次審査した後、職員 12 人の投票結果を参考にして、委員長の長谷川善和氏を含めて最終決定しました。なお、長谷川善和氏はスピノサウルスの骨格および生体復元に関わった飯田市千代出身の古生物学者です。
- ・ たくさんの愛称の中から、応募数が多く、子どもにも分かりやすく、飯田からのメッセージを託せる愛称として選定しました。

### 【今後の活用】

- ・ 恐竜展等での貸出の際には、愛称名で小さな世界都市飯田からのメッセージを伝えます。

### 添付資料の有無

- なし     あり（裏面のとおりに）

### 飯田市ウェブサイトへの掲載

- なし     あり

- 後日掲載（6 月 23 日頃）

### 発表の趣旨

#### ■ 政策・施策・事業等の発表

#### イベント等の事前告知

- 当日の取材依頼

- 市民・対象者等に対する周知依頼

#### イベント・事故等の事後告知

- その他



問い合わせ先：教育委員会 美術博物館

担当：学芸係 村松 武

電話：0265-22-4511 内線：4240

直通：0265-22-8118 FAX:0265-22-5252

# 愛称が決まった飯田の恐竜たち

## ①スピノサウルス 愛称：スピノン

世界で初めて発見されたスピノサウルスの骨格標本は、ドイツ、ミュンヘンの博物館にありました。しかし、第二次世界大戦の破壊的空爆で、炎に包まれてしまいました。飯田市美術博物館にある全身復元骨格は、大戦前に刊行された詳細な論文を基に科学的見地が加えられ、飯田市出身の長谷川善和横浜国立大学名誉教授らの監修によって復元されました。全長 17mの完全な骨格が人類史上初めて明らかになったもので、日本唯一のもので、飯田市美術博物館にあるスピノサウルスには、歴史と文化を後世に伝え、平和を願うストーリーが刻印されています。



【体長】17m  
【時代】後期白亜紀初頭 9500 万年前  
【産地】エジプト

## ②グアンロン 愛称：グアンくん

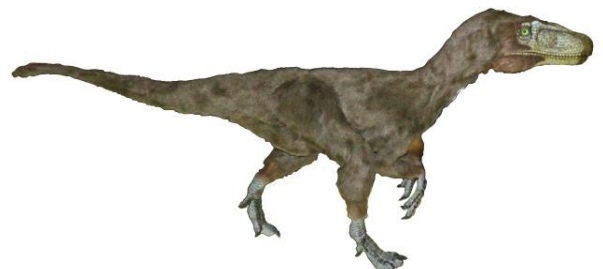
鼻から目の上までのトサカ状の突起が名前の由来。  
この種により、アジア地区がティラノサウルス類の起源地と考えられるようになりました。



【体長】1.4m  
【時代】後期ジュラ紀 1 億 6000 万年前  
【産地】中国新疆ウイグル自治区

## ③ティロン 愛称：ティーちゃん

羽毛がついたティロンの骨の発見により初めて、ティラノサウルス類は羽毛を持つことが明らかになりました。



【体長】0.8m  
【時代】前期白亜紀 1 億年前 3000 万年前  
【産地】中国 遼寧省